

県が公表している「液状化発生のおそれがある場所」に関する微地形区分図による詳しいデータを見たい方は、国土地理院のホームページ「重ねるハザードマップ」にて閲覧できます。

インターネットを利用した閲覧は以下の手順となります。

1, インターネット上で「**重ねるハザードマップ**」と入力し検索



「**地形から分かる災害リスク-重ねるハザードマップ-国土地理院**」を選択

2, 重ねるハザードマップトップ画面が表示される

3, 表示されているサイドメニューより「**すべての情報から選択**」を選ぶ

文字をクリック

※ この時点で検索したい地域を拡大表示しておくことをお勧めします。  
最終ページ参照

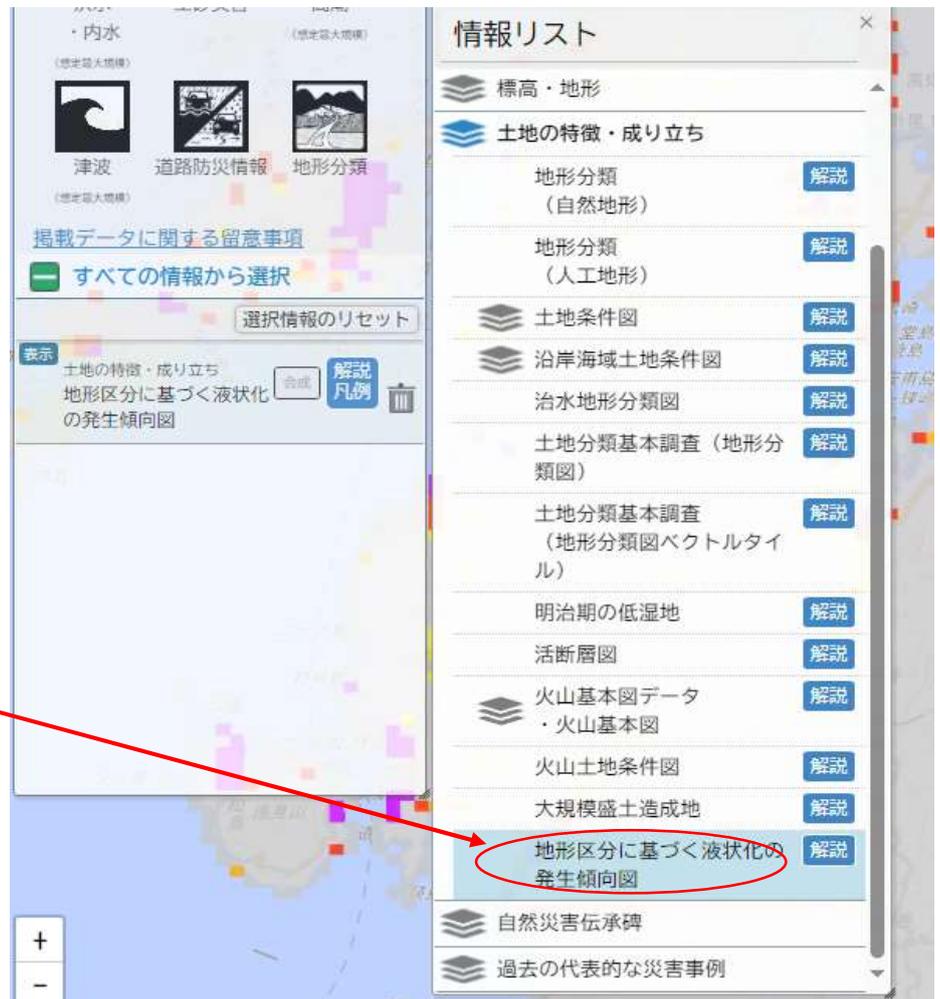


4, 開いた情報リストより「土地の特徴・成り立ち」を選択



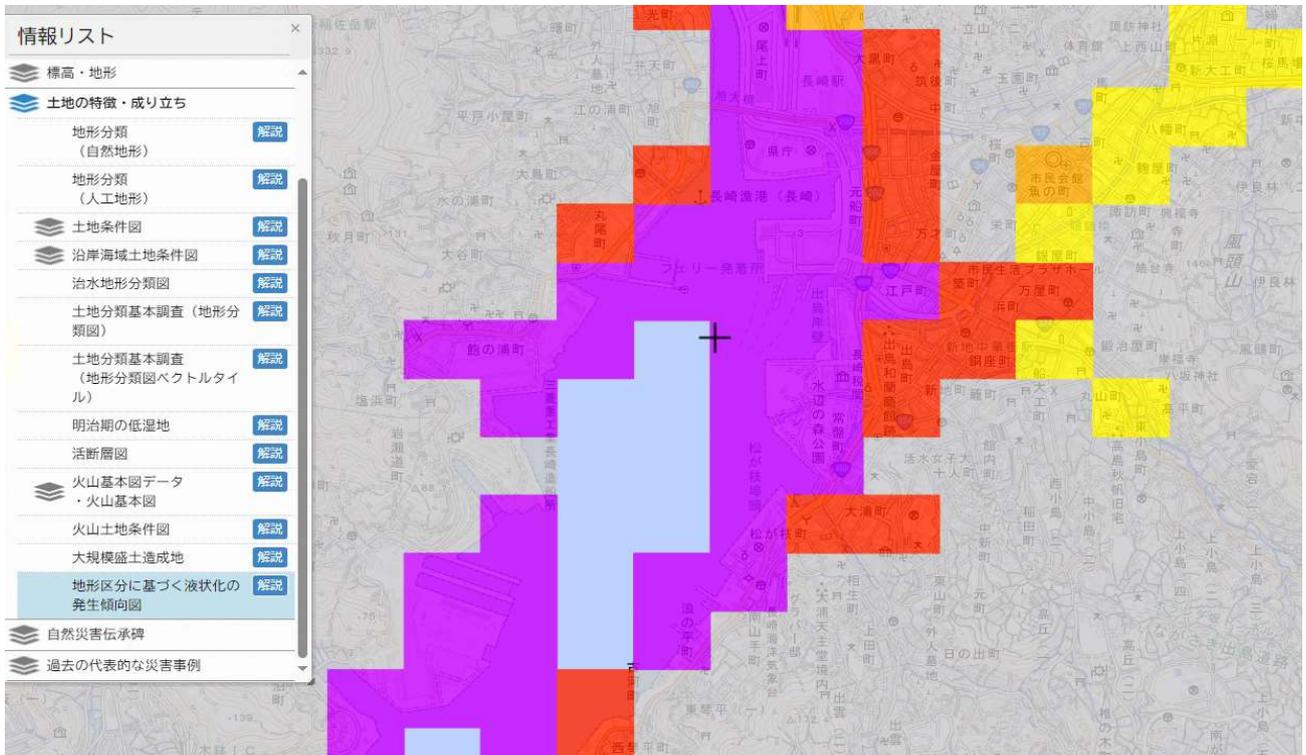
文字をクリック

5, 開いた詳細メニューから「地形区分に基づく液状化の発生傾向図」を選択



文字をクリック

6, 「地形区分に基づく液状化の発生傾向図」を選択すると、250m角にて着色されたメッシュが表示されます。  
地図を拡大しすぎると表示が消えてしまいますので注意してください。



本地図は、県ホームページに記載のとおり「液状化マップ」ではありません。  
微地形図を基に液状化の危険度を一般的に指摘される可能性程度で表した資料です。

注) 画面の拡大については、画面右下に表示の縮尺距離が300mが限界となっています。

300mまでは拡大しても地形区分に基づく液状化の発生傾向図は表示されますが、それ以上に拡大すると表示されなくなります。

